

令和2（2020）年度

地域教育コーディネーター全体研修 実施報告

動画配信期間：令和3（2021）年2月18日（木）～3月14日（日）

栃木県総合文化センターを会場に、令和3年2月12日（金）に開催を予定していましたが「地域教育コーディネーター全体研修」は、新型コロナウイルス感染拡大の状況から、YouTubeによる動画配信での受講となりました。

配信した動画は、以下の5本です。



- 1 事業説明 「頑張る学校・地域！応援プロジェクト」
栃木県教育委員会事務局生涯学習課
- 2 事例発表 塩谷町立船生小学校の取組「大人の想像力が子どもの可能性を引き出す」
塩谷南那須教育事務所ふれあい学習課社会教育主事 中山 孝志 氏
- 3 事例発表 足利市立けやき小学校の取組「子どもを支える活動がより輝き、持続可能となるために」
足利市教育委員会事務局生涯学習課社会教育主事 小倉 祐司 氏
- 4 講演 「本事業への所感・次年度へ向けた取組の視点」
宇都宮市立田原小学校地域コーディネーター 中里 雅代 氏
- 5 講演 「本事業への所感・次年度へ向けた取組の視点」
一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事 廣瀬 隆人 氏

研修後のアンケートの中で、研修内容や動画配信による受講方法について、様々な御意見をいただいたので、幾つか御紹介いたします。

*研修の内容について

- 地域と学校が連携しなければならないという考えが先走っていたが、それよりも連携活動することで子どもたちのためになるということを忘れてはいけないのだと改めて痛感しました。（教職員）
- 学校と地域の子どものとらえ方のずれを修正して、どのような事業を実施するか、どのような子どもを育成したいのかすりあわせをすること、新たな取組を始めるのではなく、今まで行ってきた取組を「学校と地域の連携」という視点で見直すことなどを念頭に置いて、活動に取り組むことが大切だと感じました。（教職員）
- 地域のことを地域の人たちが好きになり、人のつながりがある社会をつくる手伝いがしたくなりました。子どもたちの手本となる大人が身近にたくさんいることで、子どもたちが社会に関心をもち、いつか真似したくなるような地域にしていきたいです。（学校と地域の連携に携わる関係者）
- コーディネーターがひとりで奮闘する必要はなく、地域の幅広い人材の協力が必要だと感じました。自分の関わる学校だけでなく、近隣地域の学校と連携して活動することも求められていくと感じました。その方法として、地域のコミュニティセンターを巻き込んだ活動にしていき、さらに近隣地域のコミュニティセンターとも連

携していけるといいと思います。（学校と地域の連携に携わる関係者）

○今まである事業を来年もやれるようにすることが重要であること、地味な活動でも続けていくことが大切であることを伺い、それなら無理をしないで活動していくことができると思いました。（学校と地域の連携に携わる関係者）

○コロナの状況下でもあり、10年以上になる活動に閉塞感を感じていました。研修を受講して、活動を始めた頃の研修で耳にした「学校を核として地域コミュニティをつくる」という言葉を思い出しました。今後は地域に向けて、活動の本当の「ねらい」を広めることに注力したいと思いました。（学校と地域の連携に携わる関係者）

○学校支援ボランティアの方が楽しく活動されているのと同様に、自身も楽しみながら業務をしていくべきだと気付かされました。社会教育に携わりまだ1年未満ですが、地域の方や学校の先生方と共に子どもたちを育てていくために、何ができるのか柔軟な思考を持って考え、行動していきたいと思います。（行政職員）

*研修の受講方法（動画配信）について

○動画配信による受講方法ということで、学校勤務時間内で時間を作ることは難しい点もありましたが、資料もPDFになっていてペーパーレスであることなどメリットが多くあり、今回の研修方法が今後のベシックとなっていくのではないかと感じました。（教職員）

○動画配信の受講方法により、分かりにくいところは繰り返し聞くことができ、画面を戻しながらメモを取ることもできました。また、自分の都合に合わせて講演に参加でき、コロナへの心配や、会場までの往復の時間も節約できたと思います。（学校と地域の連携に携わる関係者）

○動画配信の受講方法だと時間に余裕がありました。仕事を休まなくていいし、見返すこともできました。（学校と地域の連携に携わる関係者）

○直接人に会うことや、話を聴くことがどれほど実りあるものであったか、痛いほど感じる一年でした。しかし、オンラインでも学ぶことはできるので、こうしたツールは活用して、今までの形式と共存させていくことで、それぞれの長所を活かすことができると感じました。（行政職員）



受講者の皆様からいただいたアンケートの結果を参考にするとともに、今後も状況を見ながら、皆様にとって充実した学習機会となるように努めてまいりたいと思います。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp